

第21回埼玉県介護老人保健施設大会

I 開催概要

1 大会テーマ

「地域包括ケアシステムにおける老健の役割」
-地域と連携した老健の取り組みを考える-

2 目的

埼玉県内の介護老人保健施設関係者を中心に介護に関わる関係者が一堂に集い、日々の実践や将来に向けた理念などの情報を交流することで今後の活動が一層充実したものになります。今回、第21回の研究大会を通じ、介護老人保健施設だけでなく介護に関わる多数の職場の職員の持つ看護・介護・リハビリ・相談・栄養等を担う多職種の知識向上と専門性を高めましょう。

看護と介護の質の一層の向上を図るため、会員施設職員だけでなく一般の方にもご参加いただけますようご案内いたします。

3 期日 平成28年2月27日(土)

4 日程

受付	8時30分～15時	G会場
開会行事	9時20分～9時50分	A会場
表彰式	9時50分～10時15分	A会場
記念講演	10時20分～11時50分	A会場

演題「共に支え共に生きる」

宝塚市立病院 緩和ケア病棟 チャプレン・カウンセラー

沼野尚美氏

昼食・休憩 …………… 11時50分～13時5分

ランチョンセミナー… 12時 5分～12時50分 B・C会場

①『ノロウィルスの流行状況と最近の知見』 B会場

大阪府立大学大学院准教授 勢戸祥介先生

和興フィルタテクノロジー(株)

②『中鎖脂肪酸の医療・介護への応用 ～低栄養から認知症予防～』C会場

日清オイリオグループ(株) 中鎖脂肪酸事業化推進室主管 渡邊 慎二先生

日清オイリオグループ(株)

研究発表 13時 5分～15時15分 A・B・C・D・E・F会場

休憩 14時 5分～14時15分

口演発表 36演題 3会場 6セッション A・B・C会場

ポスター発表 26 演題 3会場 6セッション

D・E・F会場

シンポジウム・閉会行事 15時30分～16時50分 A・B会場

①「超高齢社会で老健にできること」-老健の新しいサービスを考える- A会場

座長

医師 佐藤龍司 埼老健協会理事・しょうわ理事長

シンポジスト

相談員・ケアマネージャー 溝口美季 しょうわ 利用者家族支援
介護福祉士 島崎裕之 鶴ヶ島ケアホーム 介護予防事業
理学療法士 岩間将夫 翔寿苑 訪問リハビリテーション

②「災害に備える II」 -老健で進める具体的な災害対策- B会場

座長

桑原哲也 埼老健協会副会長

ケアステーション所沢理事長

シンポジスト

埼老健災害対策研究委員

【8:30～15:00 介護・福祉機器展 G会場 第1展示場】

5 会場 さいたま市ソニックシティ

(小ホール、市民ホール第1、2、3、4集会室、703、704、
705会議室、第一展示場)

JR 大宮駅西口より徒歩3分

さいたま市大宮区桜木町1-7-5

6 参加対象 県民の皆様もご自由に参加いただけます。
参加費は無料。

主催 公益社団法人埼玉県介護老人保健施設協会

後援 埼玉県

社団法人 埼玉県医師会

公益社団法人 全国老人保健施設協会